

女性リーダー勉強会【朝活オンラインライブ+会場】2026年6月～7月開催 (4126121)

本講座は、朝活グループコーチングと会場での講演・ワークショップからなる勉強会です。週次のオンライングループコーチングでセルフマネジメントを学び、実際にIT、DX分野で活躍しているリーダーとの意見交換を通して、相互に研鑽を測ります。

開催日時	2026年6月16日(火) 8:00-9:00オンライン 2026年6月23日(火) 8:00-9:00オンライン 2026年6月30日(火) 8:00-9:00オンライン 2026年7月7日(火) 8:00-9:00オンライン 2026年7月14日(火) 8:00-9:00オンライン 2026年7月16日(木) 13:30-17:00会場 (17:00-18:00交流会) 2026年7月17日(金) 10:00-17:00会場 2026年7月21日(火) 8:00-9:00オンライン 2026年7月28日(火) 8:00-10:00オンライン
JUAS研修分類	ビジネススキル(チーム・リーダーシップ・指導力)
カテゴリー	業務遂行スキル ヒューマンスキル
講師	中野安美 氏 (Agility Design株式会社 代表取締役) ニッセイ情報テクノロジー株式会社にて生命保険会社向けシステム開発のPMを経験後、アジャイル開発をスタート。クラウドサービスベンダーを経て、2019年9月にAgility Design株式会社を設立。現在は主にアジャイルコーチ、新規事業創出支援を実施。 アジャイル経営カンファレンス実行委員長 Agile Japan 2020実行委員長 エンタープライズアジャイル勉強会 実行委員 情報処理学会 情報処理に関する法的問題研究グループ 会員 価値開発研究会 (V-Labo) メンバー
	上田晃穂 氏 (関西電力株式会社 理事 IT戦略室長) 1995年 大阪大学 基礎工学部 情報工学科卒業 1997年 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科修了 1997年 関西電力㈱ 入社： IT戦略・予算・ガバナンス・マネジメント、情報セキュリティ統括、情報技術戦略・システム開発標準策定、組織設計、組織風土改革、IT人財育成に従事 2016年 (株)オプテージに出向： 格安スマホ「mineo」の責任者として事業戦略・マーケティング・ファンベースを推進 2019年 関西電力㈱ 広報室： デジタル広報・広告業務に従事 2021年 関西電力㈱ IT戦略室 IT企画部長 2024年 関西電力㈱ IT戦略室長。現在に至る 経済産業省 人材育成スクワード（ビジネスアーキテクチャ／データマネジメント）委員 関西大学 客員教授 趣味： 資格取得、読書（ビジネス書）、日本酒
参加費	JUAS会員企業/ITC : 104,500円 一般 : 134,200円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数3枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	・これから部下を持つリーダー候補者・チーム運営・部下指導等でお悩みや課題をお持ちの方・グループコーチングを通じて、セルフマネジメント力向上につなげたい方・すべての会合に参加可能な方・(今回は女性限定) 男女 初級
開催形式	ワークショップ
定員	20名
特記	*朝活はオンライン開催、7月16日（木）午後・17日（金）の講演・ワークショップは会場開催です。
ITCA認定時間	16.5

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) [【セミナーのオンライン受講について】](#)

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

本講座は、朝活グループコーチングと会場での講演・ワークショップからなる勉強会です。

■スケジュール

- 第1回 (6/16) 朝活オンライン オリエンテーション・自己紹介
- 第2回 (6/23) 朝活オンライン グループコーチング
- 第3回 (6/30) 朝活オンライン グループコーチング
- 第4回 (7/7) 朝活オンライン グループコーチング
- 第5回 (7/14) 朝活オンライン グループコーチング
- 第6回 (7/16) JUAS会場開催 講演・ワークショップ・交流会
- 第7回 (7/17) JUAS会場開催 講演・ワークショップ
- 第8回 (7/21) 朝活オンライン グループコーチング
- 第9回 (7/28) 朝活オンライン グループコーチング&振り返り

<朝活オンライングループコーチング>

「自ら学ぶ（セルフマネジメント）」を目的とし、自身の目標に対して毎週の結果をふりかえりながら自己成長を促していく方法です。

1グループ4人に対して1名のファシリテータがつき、お互いの気づきを共有していきます。

他者の視点も取り入れながら内省することで、視座や実行力を高めることができます。

(ファシリテータは、企業の女性管理職が行います。)

また、グループコーチングを経験することで、メンバーの特性と強みを活かして最大限にチーム力を高めるリーダーの資質を磨きます。

＜講演＆ワークショップ（会場開催）＞

リーダーのための問題解決力、発信力、また、自ら未来を創るための考え方を学ぶほか、実際にIT分野で活躍しているリーダーとの意見交換を通して、相互に研鑽を測ります。

●7月16日（木）13:30～17:00開催：女性リーダー講演（17:00～18:00交流会）

2名の女性リーダーからの講演と意見交換

●7月17日（金）10:00～17:00開催：講演・ワークショップ

「リーダーに必要な「問題解決力」「変革力」と「自分ブランド構築力」を身に付ける」

上田晃穂 氏(関西電力株式会社 理事 IT戦略室長)

リーダーに求められるスキルとして、問題（=あるべき姿と現状との間のギャップ）を正しく認識、発見し、その原因を見極め、解決に向けた効果的な方策を実行する「問題解決力」や、ビジョンを掲げ、関係者を巻き込みながら、成果を上げ組織を成長させていく「変革力」があります。

また、これらを効率的・効果的に進める上では、自分自身の強み・得意領域を明確化して磨き続け、他者への影響力を発揮するかという「自分ブランド化」という考え方も大切になります。

本講座では、「問題解決力」と「変革力」に関する知識・スキルを習得することで組織の成長を図ります。

また戦略的に「自分ブランド化」を進めることで自己成長を加速する、組織と個人の成長の両立により成果を上げるためのリーダーシップの方法について学びます。

	<p>●グループコーチングコーディネーター 中野安美 氏 (Agility Design株式会社 代表取締役) ニッセイ情報テクノロジー株式会社にて生命保険会社向けシステム開発のPMを経験後、アジャイル開発をスタート。クラウドサービスベンダーを経て、2019年9月にAgility Design株式会社を設立。現在はアジャイル導入のコーチ、コンサルティングに従事。アジャイル経営カンファレンス実行委員長、Agile Japan 2020実行委員長</p>
	<p>●講演・ワークショップ（7月17日（金）10:00～17:00開催） 「リーダーに必要な「問題解決力」「変革力」と「自分ブランド構築力」を身に付ける 上田晃穂 氏(関西電力株式会社 理事 IT戦略室長)</p>
	<p>1995年 大阪大学 基礎工学部 情報工学科卒業 1997年 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科修了 1997年 関西電力㈱ 入社： IT戦略・予算・ガバナンス・マネジメント、情報セキュリティ統括、情報技術戦略・システム開発標準策定、組織設計、組織風土改革、IT人財育成に従事 2016年 ネオオブジェ出向： 格安スマホ「mineo」の責任者として事業戦略・マーケティング・ファンベースを推進 2019年 関西電力㈱ 広報室： デジタル広報・広告業務に従事 2021年 関西電力㈱ IT戦略室 IT企画部長 2024年 関西電力㈱ IT戦略室長。 現在に至る 趣味： 資格取得、読書（ビジネス書）、日本酒</p>
	<p>●女性リーダー講演（1）調整中</p>
	<p>●女性リーダー講演（2）調整中</p>

なお、今回は、女性限定での募集になります。

「参加者の声」

- ・他社の方と交流でき、それぞれの立場での考え方や仕事への取組み、リーダーとして行っていること、スキルアップとして取り組んでいくこと、個人で取り組んでいること、とっても刺激を受けた。
 - ・毎週強制的に目標・計画・実績・振り返りを書くことによって、今後の人生を含めた自分の棚卸をするいい機会となった。
 - ・自社とは違うキャリアを積んだ方々の日々の取り組みを知ることが出来、非常に刺激になった。
 - ・通常業務だけでは得られない気づきを得ることができた。今後の業務に活かすことができる。
 - ・作業を振り返り、メンバーにフィードバックして、コメントを頂けるというのは、自分の気づかない点や、評価してもよい点も気づくことができた。
 - ・場の雰囲気（心理的安全性の高い場）の維持や発表環境（インフラ面）が整っており、参加しやすく発言しやすい場であった。
 - ・参加者がみんなポジティブだったので、毎週火曜日は朝会の後、すがすがしい気持ちで業務にとりかかれた。
 - ・女性リーダーの方々の貴重なお話をうかがうことができ、また他社の参加者の方と交流することができ、とても楽しく充実した時間を過ごすことが出来た。
 - ・第三者とのかかわりの中で、日々の仕事や取り組みを見つめなおして1ランクアップさせる、ということを意識できた。みなさんの取り組みのいい点を真似してやってみて振り返るというPDCAをチームメンバーみんなで回す、非常にいい循環ができた